

1 主な行事

- H8 8/3 平成8年度OB総会
- 8/23 役員会
- 8/24 学年幹事会
- 10/5 役員会
- 11/16 役員会
- 11/23 創部百年記念式典
- H9 3/15 卒業生入会式
- 5/17 野球部父母会総会 (父母会主催)
- 6/28 夏の県大会激励会 (父母会主催)
- 7/26 役員会

3 役員改選について

平成9年度OB総会(H9・8・30)において、次のとおり承認された。
(任期2年)

会長	岡本重幸 (留任)	中49回
副会長	山口順之 (〃)	中52回
監事	荒木 淳 (〃)	高4回
	足立光弘 (〃)	高5回
	杉山 徹 (〃)	高5回
	長澤 登 (〃)	高7回
	太田 豊 (〃)	高8回

2 会員数及び会費納入状況

- 名簿掲載 501名
- (うち所在不明・永眠者45名)
- 実会員数 456名
- (平成9年7月31日現在)
- 会費納入状況
- (平成8年8月1日～平成9年7月31日)
- 平成7年度分 95名 二八五、〇〇〇円
- 平成8年度分 204名 六五〇、〇〇〇円

なお、事務局については、次のとおり会長が委嘱した。

事務局長	豊岡武士 (留任)	高13回
事務局次長	久保一昭 (〃)	高18回



龍城球児



収支決算報告

(1)平成8年度収支計算書 (平成8年8月1日～平成9年7月31日) 単位：円

収入の部	摘要	支出の部	摘要
前期繰越	1,055,288	経常支出	497,271
経常収入	967,914	部活動援助	110,250
年会費	935,000	卒業生入会式	42,000
祝儀収入	32,000	事務費その他	345,021
預金利息	914	一時借入	借入金返済 500,000
借入金	500,000	特別会計繰出	6,169,089
特別会計戻入	4,856,000	次期繰越	212,842
合計	7,379,202	合計	7,379,202

(2)特別会計繰戻金計算書 単位：円

百周年記念事業会計より戻入	百周年記念事業会計へ繰出		
平成7年度	3,742,000	平成7年度	3,000,412
平成8年度	4,856,000	平成8年度	6,169,089
	571,501		
合計	9,169,501	合計	9,169,501

(3)百周年記念事業収支計算書 (平成8年5月17日～平成9年7月31日) 単位：円

収入の部	摘要	支出の部	摘要
募金収入	4,755,000	記念試合開催費	339,251
企業協賛金	810,000	24件	
パーティ参加料	610,000	122名	
式典祝儀	645,000	50件	
記念誌売却	750,000	111冊	
記念誌補助金	1,000,000	甲子園出場記念積立金	
記念ボール売却	28,000	28個	
本会計繰出	571,501		
合計	9,169,501	合計	9,169,501

発刊にあたって

平成8年11月、葦山高校野球部は、多くの方々の御支援と御協力により、創部百周年記念誌『動くますすに飾りなぐ』を発行しました。

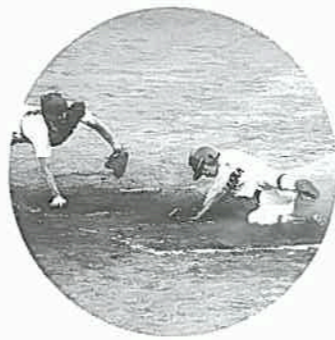
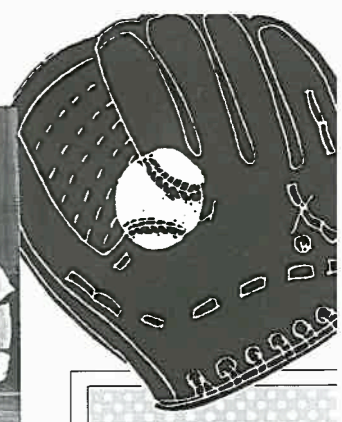
この記念誌には、過去百年にわたる葦山野球の足跡が綴られています。この歴史にまた新たな頁を加えていく葦山球児たちの活躍を記していくために、このたび、葦山高校野球部年報『龍城球児』を発刊しました。今年から、毎年卒業する学年チームの活躍を中心に、夏の大会を目指す新チームの紹介やOB会活動の状況などをお伝えしていきます。

現役員、父母会、OB会員はもとより、多くの方々に御愛読いただけるよう努めてまいりますので、毎年の発行に際しましては、資料の御提供や掲載文の御執筆など、御協力をお願いします。なお、葦山高校野球部がこの年報に対する御意見をお待ちしておりますので、事務局までお寄せください。

平成10年3月
葦山高校野球部OB会事務局

高校50回卒業生

特集



部長	久嶋 宏幸
監督	岩科 泰弘

守備位置	氏名	出身中学
投手	鈴木 政則	錦田
投手	鈴木 和久	土肥
捕手	木村 健児	山田
一塁手	下平 博盛	中郷
二塁手	◎鈴木 穂高	伊東南
三塁手	勝又 陽介	長井崎
遊撃手	宇田 朋幸	葦山
左翼手	梅原 渉	修善寺
右翼手	中村 祐樹	函南
右翼手	水野 慎吾	網代
右翼手	小早川義裕	函南
マネージャー	杉本 香絵	三島北

常勝葦高野球部を 目指して

監督 岩科 泰弘

平成八年の秋は、何と言っても創部百周年記念試合、静岡高校戦に尽きるところです。残念ながら力の差は否めない結果となりましたが、葦高野球部の歴史の重みをひしひしと感じるとともに、その発展を少しでも担いたいという思いに駆られました。

平成七年に葦高野球部監督に就任させて頂き、その時から大きく掲げているテーマは、常勝チームとしての葦高野球部です。

あり、そのための普遍的精神性の探求でありました。具体的にはうまく説明できませんが、昨年の夏の大会二回戦、湖西高校戦での逆転勝利に、その精神が育ちつつあることを確信することができました。自分達の野球を「葦高野球部らしく」やることで相手チームのリズムに惑わされない主体性ある野球ということになるのでしょうか。

その意味では来年度のチームも魅力を十分に備えた個性集団と言えます。「形のない形あるチーム」。それが平成十年度のチームカラーです。気が付くと勝利をものしているという戦いをしていくことで、なぜか強い葦高野球部として、勝負していきたくて思っております。

逆境を 乗り越えて：

部長 久嶋 宏幸

平成8年7月末、期待と不安の中で新チームがスタートした。いけると思っていて臨んだ秋の大会、まさかの敗退。結果を残した偉大な先輩達の後を継ぐもの、まだ足元がおぼつかないというのが現実であった。しかし、野球が好きで、仲間が好きならば、近い将来へ照準を合わせ、秋・冬の練習を黙々とこなし、春の公式戦3回戦、まさに一団となって戦う集団は、最後の最後に思わぬ力を発揮し、勝負を決めた。チームカラーが色濃く浮かんだ試合だった。県大会こそ進めなかったが、自信をつけて、更に準備を整え夏を迎えた。初戦苦しみながらも突破、2回戦、0-4と苦しい展開、しかし再び彼らは自力で逆境を乗り越えた。強豪興誠に敗れたものの、決して諦めないその姿勢は、葦高の伝統を受け継ぎ後輩へ託すのに十分なものであった。そして、その姿を見た新2・3年生は、今まさに自分達の勝負の刻をじっくりと待っている。一体どんな力が見られるか、個人的にも非常に楽しみである。

葦高野球部の 三年間を振り返って

主将 鈴木 穂高



入部してあつという間の三年間が終わってしまいました。目をつぶると、様々な場面が強くそして鮮明に頭に浮かんできます。

平成七年の夏、入部してまだ四か月と、未熟な自分が、高校球児の夢と憧れである甲子園のグラウンドに立ったことが夢のようで、そして感謝の気持ちでいっぱい。甲子園でプレーしていた先輩達は他のどんな選手よりものびのびと、楽しんでプレーして見えました。そのようにプレーを一番身近に見て、必ず自分もすばらしい選手になるんだと心に決め練習に励みました。他の強豪校と比べると、短い集団練習の中で、少しでも効率を上げようと、練習方法を色々変え取り組んできました。



そして昨年の夏、三回戦、二年前の決勝戦で対戦した興誠高校と対戦し、八回〇と敗れ僕達の夏は終わりました。この時、今まで近くにあると思っていた甲子園がとてつもない存在のだと実感させられました。

僕自身この葦山高校で、三年間野球をやってきたことを誇りに思います。しかし、二年前の夏の経験を生かし、仲間と共に再び甲子園の地を踏み、そこでプレーできなかったことが心残りです。他の強豪校は、「葦山」だけに負けられないという気持ちを持って試合に臨んでいきます。だから後輩達には、そのような高校に勝つために、常に高いレベルを意識して練習に取り組んでほしいと思います。力のない主将でしたが、なんとか最後までやってこれたのは、野球が好きだという気持ちと、監督、部長をはじめ、様々な方とチームメートの支えがあったからこそだと思います。この葦山の三年間で培った経験を糧として、これからも頑張っていきたいと思っております。

戦績表 平成8年秋～平成9年夏

試合日	葦高 対戦校	葦高 対戦校	備考
8/3	2-1(沼津商業)	15-3(沼津商業)	
8/4	11-1(伊豆中央)	20-11(伊豆中央)	
8/8	3-3(伊東)	2-6(伊東)	
8/9	2-11(富士宮東)	3-2(清水東)	
8/13	0-3(清水市立商業)		第49回夏季高校野球東大会第1回戦
8/17	1-10(加藤学園)		第49回夏季高校野球東大会第1回戦
8/21	3-4(長泉)		第49回夏季高校野球東大会第2回戦
8/22	10-3(袋井)	1-10(袋井)	第49回夏季高校野球東大会第2回戦
9/8	11-3(富士東)	11-10(富士宮商業)	
9/15	1-10(長泉)	7-6(長泉)	
9/28	2-5(吉原商業)	2-5(吉原商業)	
9/29	2-5(沼津東)	2-1(沼津東)	
10/6	6-3(沼津商業)		
10/10	1-2(浜名)	8-8(浜名)	
10/20	5-6(修善寺)		
10/26	5-2(三島)	17-10(伊東商業)	
10/27	13-6(静岡学園)	8-15(静岡学園)	
11/2	1-3(田方農業)		
11/3	8-8(御殿場南)	3-4(御殿場西)	
11/4	2-10(清水工業)	17-3	
11/10	7-5(富士東)	6-13	
11/17	2-3(沼津学園)	6-5(三浦)	
11/23	3-9(静岡)		創部100周年記念招待試合
3/20	10-3(沼津商業)	12-5(富士宮北)	
3/25	7-0(長泉)	三島・田方大会第1回戦	
3/29	8-9(木更津)	8-12(御殿場)	
3/30	13-14(庵原)		
4/1	5-2(田方農業)	三島・田方大会第2回戦	
4/12	4-0(小山)		春季高校野球東大会第2回戦
4/13	4-3(下田北)		春季高校野球東大会第3回戦
4/19	4-6(桐陽)		春季高校野球東大会第4回戦
4/20	1-4(吉原工業)		春季高校野球東大会敗者復活戦
4/26	6-4(焼津中央)	9-4(三島南)	
4/27	1-9(軍艦工業)	15-0(藤枝明誠)	
5/3	7-3(湖西)	0-7(藤枝北)	
5/10	4-5(沼津東)	14-4(沼津東)	定期戦
5/11	3-3(磐田南)	10-2(池田新田)	
5/17	6-7(田方農業)		
5/18	3-10(富士)	1-2(静岡)	
6/1	5-3(静岡南)	6-4(引佐)	
6/7	4-11(三島)		
6/8	2-9(桜丘)	0-6(清水商業)	
6/14	5-11(伊豆中央)		
6/15	12-5(吉原工業)	13-4(浜松江之島)	定期戦
6/21	3-6(修善寺)		
6/30	4-9(下田北)	2-9	
7/5	1-4(沼津学園)		
7/6	4-7(長泉)	10-3	
7/21	2-0(掛川東)		第79回全国高校野球静岡大会第1回戦
7/23	6-4(湖西)		第79回全国高校野球静岡大会第2回戦
7/25	0-8(興誠)		第79回全国高校野球静岡大会第3回戦

